



旭川市立東栄小学校だより 5月号

令和2年5月29日

東栄小だより

教育目標 さとく ゆたかに たくましく

新しい生活様式に向けて

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休校が延期され、教育活動が思うように進まない時間が過ぎて行きました。ゴールデンウィークはもとより、週末も外出自粛の要請が出され、思うように出かけられない毎日はとても窮屈に感じたことと思います。

そのような中、保護者の皆様には、生活のリズムを崩さぬよう「早寝・早起き・朝ご飯」にご協力いただきありがとうございます。分散登校では、子どもたちの元気な姿・笑顔を見ることができ、職員一同大変喜んでいました。

さて、先日、緊急事態宣言が解除されましたが、新型コロナウイルスの感染についてはまだまだ予断を許さないようです。

そこで提案されているのが、「新しい生活様式」です。先日「東栄小におけるコロナ感染症の拡大防止にかかわる取組」のプリントをお配りいたしました。学校においてもできる限り予防に努めてまいりますので、今後ともご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

分散登校

5月18日(月)から、随時分散登校を開始しました。体を慣らすことを含め、健康状態や課題の取組状況など、確認を中心に活動しました。マスクの着用や密接の回避など、今まで通りの生活とは違いますが、子どもたちは友達との再会を楽しんで、学校生活を過ごしていました。

PTA 総会について

あらゆる事が、延期・中止となる中で、PTA 総会についても書面会議とさせていただきました。同意書を提出していただきありがとうございます。同意が半数を超えたので、今年度のPTA 活動につきましては議案書に則り活動いたします。

但し、コロナ感染拡大防止にかかわり、今後も予定を変更せざるを得ない事が考えられます。不透明な状況が続きますが、よろしくをお願いいたします。

※ 6月1日には、生活部の方が街頭指導を行ってくれます。ありがとうございます。

プランターに苗を

臨時休校の間、教職員が玄関前のプランターの苗植えを行いました。学校が再開し、子どもたちが少しでも楽しく元気に登校できるよう、心を込めて苗を植えました。花が咲くのが楽しみです。



新しい生活様式のピクトグラム



全員マスク着用で できるだけ間隔を空けて



苗を植える先生方 元気に花が咲きますように



令和2年度 東栄小学校の教育

さとく ゆたかに たくましく

◇よく考え 工夫する子 ◇思いやりにあふれ 助け合う子 ◇粘り強く 体をきたえる子

教育目標

<目指す学校の姿>

- <とう> 尊いものを敬い、学ぶ喜びに満ちた学校
- <え> 英知を結集し、生きる力を育む学校
- <い> 一緒に歩み育て 信頼される学校

<東栄っ子に身に着けさせたい資質・能力>

- 「やってみよう！」 主体的に関わる力
- 「ありがとう！」 他者と協働し、お互いを高め合う力
- 「なんとかなる！」 探求し粘り強くやり遂げる力
- 「あなたらしく！」 自分のよさを発揮する力



「輝（かがや）かせよう」 輝いているのは心が向かっているということ<主体性>

輝かせよう瞳を<意欲・探求> 輝かせよう心を<協力・向上> 輝かせよう笑顔を<自信・挑戦>

今年度の重点目標

<指導の重点>

- 学習指導：「主体的・対話的で深い学び」の実現、「教科横断的指導」の具体化
- 道徳教育：自他を尊重し、社会性や規範意識を育む道徳指導
- 外国語教育：コミュニケーションとして楽しむ外国語指導
- 総合的な学習の時間：主体性や体験性を高め、自己の視野や可能性を広げる指導
- 特別活動：望ましい集団生活やいじめを許さない自治的風土を醸成する指導、きまりやルール等社会性の素地を培う積極的な生徒指導
- 健康・安全指導：自分事として捉えさせ考えさせる保健や食育等健康指導、自分の身は自分で守る意識を高める安全指導
- 特別支援教育：課題や目標を共有し、学校・家庭が連携・協働する指導の具現化、発達段階を考慮し、社会性を培い伸ばさせる指導の具体化

教育活動はバランスよく 指導は粘り強く 学校・家庭・地域が関わり合って

今年度の推進事項

- 1 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う対応とカリキュラムマネジメント
- 2 通知表2期制による指導と評価の一層の充実
- 3 新校舎落成と50周年
- 4 現況を考慮した体力向上、コミュニティ・スクールの具体化（R2.1.1指定）
- 5 北海道アクションプラン推進と働き方改革